

第2次青森県食育推進計画の進捗状況

(目標年度:平成27年度)

- 食育を県民運動として推進していくためには、多くの関係者・団体が共通の目標を設定し、県と県民とが協働して取り組むことが大切です。
また、その成果を客観的に把握し、目標達成を目指して進行管理していく必要があります。
- 1～数年で目標に近づくことができる指標もあれば、5～10数年程度の長い期間で取り組む指標もあることから、第2次計画では、指標を「短期指標」と「長期指標」に分けて設定しました。

短期指標	毎年度進ちよく状況を把握する指標。
長期指標	5～10年程度の長い期間で状況を把握する指標。 ただし、「肥満者の割合」「虫歯のない3歳児の割合」の2つの指標については、 ①食とは関係があるものの、食以外の要因も多いこと ②原因と思われる食関係の複数の項目を推進指標として取り上げ、進ちよく 状況を把握・検討した方が適切であること 等の理由から、参考的にとらえる推進指標とします。

【基本方向①】 子どもからお年寄りまで、ライフステージに応じた食育の推進

■短期指標

	指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況
1	食事バランスガイド等を参考に食生活を送る県民の割合 ----- ○全国の計画策定時の数値(H21.12現在)は50.2%であり、本県の計画策定時の数値は、これを上回っています。 全国の現状値(H25.3)は65.9%です。 ○目標値を第1次計画の「60%以上」から「80%以上」に上げて、取り組むこととします。	75.6% (H22)	80%以上 (H27)	80.1% (H26.1.14 現在)
2	あおもり食育サポーターによる年間活動回数 ----- ○目標値は、県内の保育所、幼稚園、小・中学校、高校数の約1割とします。	32回 (H22.11～ H23.2)	100回 (H27)	211回 (H26.1.20 現在依頼 件数)

■長期指標

指標名		計画策定時の数値	目標値	進捗状況
3	<p>朝食の欠食率</p> <hr/> <p>○全国の計画策定時の数値(H17当時)は、7～14歳が3.2%、成人が11.6%であり、本県はほぼ全国並みとなっています。</p> <p>全国の現状値(H21)は、成人8.1%となっています。(7～14歳及びH24はありません。)</p> <p>○目標値は、「健康あおもり21」に設定しているものを採用。 ※「健康あおもり21(第2次)」(H25.3月策定)では指標としていない。</p>	<p>7～14歳 3.0%</p> <p>成人 11.4% (H17)</p>	<p>0%</p> <p>5% (H27)</p>	<p>4.4%</p> <p>10.4% (H22)</p>
4	<p>野菜の摂取量(成人)</p> <hr/> <p>○全国の計画策定時の数値(H17当時)は292.8g、現状値(H22)は281.7gであり、本県は全国より少ない状況です。 (参考)H24全国値:男297g、女280g。男女平均値なし</p> <p>○目標値は、「健康あおもり21」に設定しているものを採用。</p>	<p>280g (H17)</p>	<p>350g (H27)</p>	<p>265g (H22)</p> <p>(参考)H24 男 296g 女 292g</p>
5	<p>脂肪エネルギー比率*(20～39歳)</p> <p>※摂取した総エネルギーに対する脂質由来のエネルギーの割合</p> <hr/> <p>○全国の計画策定時の数値(H17当時)は、20歳代が27.7%、30歳代が26.8%であり、本県はこれを下回っています。</p> <p>全国の現状値(H24)は、20歳代が28.7%、30歳代が27.3%となっています。</p> <p>○目標値は、「健康あおもり21」に設定しているものを採用。 ※「健康あおもり21(第2次)」(H25.3月策定)では指標としていない。</p>	<p>25.8% (H17)</p>	<p>25%以下 (H27)</p>	<p>27.8% (H22)</p>
6	<p>間食として甘味食品を頻回摂取*する幼児の割合 (1歳6か月児) ※1日3回以上の飲食</p> <hr/> <p>○全国の計画策定時の数値(H16年当時)は22.6%となっています。</p> <p>全国の現状値(H21)は、19.5%となっています。(H24はありません。)</p> <p>○目標値は、「健康あおもり21」に設定しているものを採用。 ※「健康あおもり21(第2次)」(H25.3月策定)では指標としていない。</p>	<p>25.8% (H17)</p>	<p>20%以下 (H27)</p>	<p>21.9% (H24)</p>

指標名		計画策定時の数値	目標値	進捗状況
7	食に関する指導計画を作成している学校の割合 ----- ○全国の計画策定時(H21)の数値及び現状値(H24)はありません。 ○目標値は、小・中学校全校での作成を目指します。	74% (H21)	100% (H27)	91.2% (H24)

[参考指標]

指標名		計画策定時の数値	目標値	進捗状況
肥満者の割合 ----- ○全国の計画策定時の数値は、児童生徒(H18当時)については、本県の現状値が「健康あおもり21」の推計値であるためありませんが、成人(H17当時)は男性28.6%、女性22.0%となっており、全国を上回っています。 全国の成人の現状値(H22)は、男性30.4%、女性21.1%となっており、全国を上回っています。 ○目標値は、「健康あおもり21」に設定しているものを採用。 ※「健康あおもり21(第2次)」(H25.3月策定)では年齢区分を変更して指標としている。 (参考)児童生徒のH25年度全国値(※学校保健調査) 男10歳10.90%、13歳8.97%、16歳10.46%。女10歳7.96%、13歳7.83%、16歳7.66%。平均値なし。	児童生徒 男14.9% 女13.1% (H18) 成人 男33.7% 女27.1% (H17)	7% (H27) 25%以下 20%以下 (H27)	男13.2% 女11.4% (H22)※ (参考)H25年度 男10歳17.30% 13歳12.64% 16歳15.33% 女10歳10.85% 13歳13.18% 16歳 9.95% 平均値なし 男36.9% 女24.5% (H22)	
虫歯のない3歳児の割合 ----- ○全国の計画策定時の数値(H19当時)は74.1%であり、本県はこれを下回っています。 全国の現状値(H24)は80.9%です。 ○目標値は、「健康あおもり21」に設定しているものを採用。		62.5% (H21)	70%以上 (H27)	68.1% (H24)

【基本方向②】 食を担う「人財」「地域」「産業」と連携した食育の推進

■短期指標

指標名		計画策定時の数値	目標値	進捗状況
8	教育ファーム推進計画の策定率 ----- ○全国の計画策定時の数値(H21.11現在)は19.4%と、本県はこれを大きく上回っています。 全国の現状値(H24)はありません。 ○目標値は、全市町村とします。	60.0% (H23.2)	100% (H27)	87.5% (H26.1.14 現在)
9	学校給食における地場産物の使用割合(使用量) ----- ○季節的な変動が大きい「食材数」ではなく、「使用量」を調査します。 ○全国の計画策定時(H20)の数値及び現状値(H24)はありません。 ○目標値は、県「地産地消でつくる笑顔の給食拡大事業(H22～23)」の目標値を採用。	62.1% (H20)	65%以上 (H27)	65.0% (H24)

【基本方向③】 県民とともに進める食育県民運動の充実

■短期指標

指標名		計画策定時の数値	目標値	進捗状況
10	食育月間において食育活動を実施した市町村の割合 ----- ○全国の現状値はありませんが、目標値は全市町村とします。	87.5% (H22)	100% (H27)	100% (H26.1.31 現在)
11	市町村食育推進計画の策定率 ----- ○全国の計画策定時の数値(H22.9現在)は39.5%、全国の現状値(H24)は65.3%と、本県はこれを大きく上回っています。 ○目標値は、全市町村とします。	75.0% (H23.3)	100% (H27)	97.5% (H26.1.14 現在)